

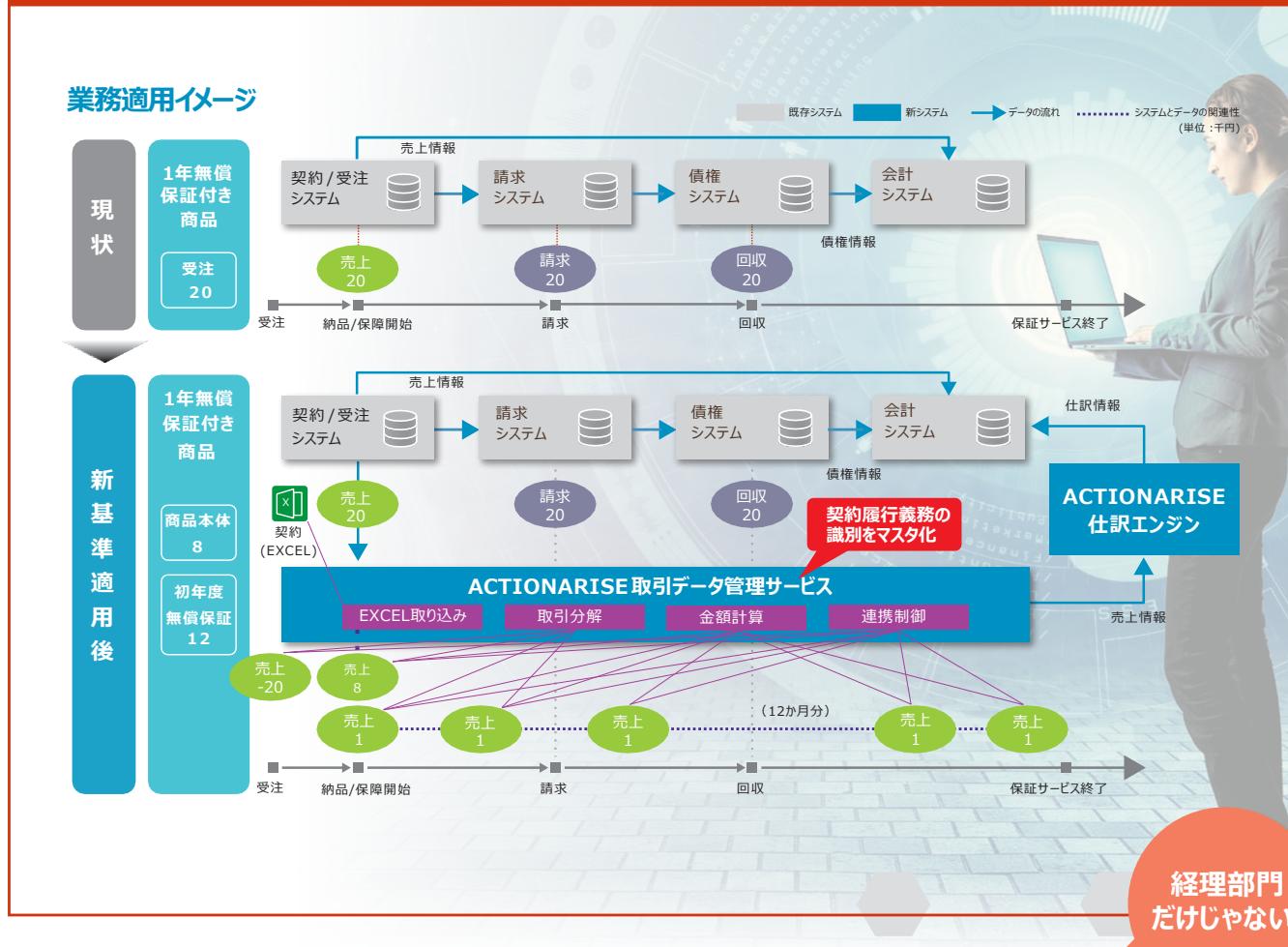
統合データハブ

新収益認識基準への対応

ACTIONARISE 取引データ管理サービス

2021年度から、新たな国内会計基準「新収益認識基準」の強制適用が決定し、会計処理はさらに困難化が進むと考えられます。既存業務・既存システムを変更することなく、かつ、スプレッドシートなどを使って手作業で運用することなく、新収益認識基準へ対応するためのサービスを提供します。

新収益認識基準の適用による業務変更要件を吸収 複雑化する会計基準にも柔軟に対応



ACTIONARISE 取引データ管理サービス 導入によるメリット

経営者・経営企画部門

タイムリーで正確な業績・予実管理を実現すると共に、柔軟なビジネスモデル転換、積極的でスピーディーな事業の多角化を実現。

財務経理部門

煩雑な会計業務から解放されるほか、管理会計・分析業務の効率化、手作業の排除によるコンプライアンスの強化、監査対応の負荷軽減に寄与。

ビジネスオーナー

サブスクリプション型ビジネスなどに対応した収益モデルへの変更もスムーズ。

情報ビジネス部門

複雑な会計処理対応におけるシステム改修の負荷やコスト、時間、リスクを最小化しつつ、バックオフィスシステムの柔軟性と拡張性を確保。

ACTIONARISE 取引データ管理サービスが選ばれる理由

求められる要件への迅速な対応

既存システムの改修負荷軽減

今後予測される会計基準の変更にも、システムを改修することなく柔軟に対応できます。

コンプライアンス体制の保持

システム監査要件（内部統制）へのスムーズな対応が可能です。

手作業による運用・分析業務負荷の軽減

手動運用による複雑な業務フローを削減し、大幅な効率化を促進します。

メンテナンスの極小化

新収益認識基準処理ルールをマスターで管理でき、システム改修の必要がなくなります。

導入/サービスメニュー

クラウドからオンプレミスまで提供可能なサービス。企業規模に関わらず柔軟にお選びいただけます。

クラウド版

月額利用料 300,000 円～

※QA対応も料金に含みます。(受付件数は月間最大10件を上限とさせて頂きます。)
※Cloud提供で1社1環境あたりトランザクションが50 万件/月程度の場合とします。
※ACTIONARISE自動訳エンジンは含みません。

オンプレミス版

イニシャルライセンス： ご利用条件によりお見積

※ライセンスには年間保守費用が別途かかります。(ライセンス費用の20%)

セットアップサービスメニュー

- ACTIONARISE 取引データ管理サービス 導入支援
- ACTIONARISE 取引データ管理サービス オンサイト追加支援(スポット)
- ACTIONARISE 取引データ管理サービス オンサイト追加支援(年間)
- ACTIONARISE 取引データ管理サービス I/F連携個別開発

- 以下のメニューについては、別途営業にてご相談させて頂きます。
- ACTIONARISE 取引データ管理サービス 適用アセスメント
 - ACTIONARISE 取引データ管理サービス セットアップ代行サービス
 - ACTIONARISE 取引データ管理サービス 運用代行サービス
- ※セットアップサービス費用は別途お見積となります。

オラクルクラウドテクノロジー

Generation 2クラウド・インフラストラクチャ

DATABASE BARE METAL

Database Cloud Service - Standard Edition

COMPUTE BARE METAL

Block Volumes, VM Standard Compute X7, Object Storage - Storage,
Block Storage

▶ <https://www.oracle.com/jp/cloud/products.html>

ソリューションパートナー



TIS株式会社

“ITで、社会の願い叶えよう。”
<https://www.tis.co.jp/>

ソリューションお問い合わせ

URL https://www.tis.jp/service_solution/actionarise_rm/

“ACTIONARISE 取引データ管理サービス” empowered by “Oracle Cloud” from “TIS株式会社”

本カタログの情報は2020年3月のものです。実際の製品とは内容が異なる場合があります。

OracleとJavaは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびそのほかの国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。本書面は、第三者が提供するコンテンツ、製品およびサービスに関する情報及びアクセスを含みます。Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社は、当該第三者のコンテンツ、製品およびサービスについて一切の責任および保証義務を負わず、その利用によって生じた損失、損害および費用について一切責任を負いません。お客様の責任でご利用ください。

統合データハブ

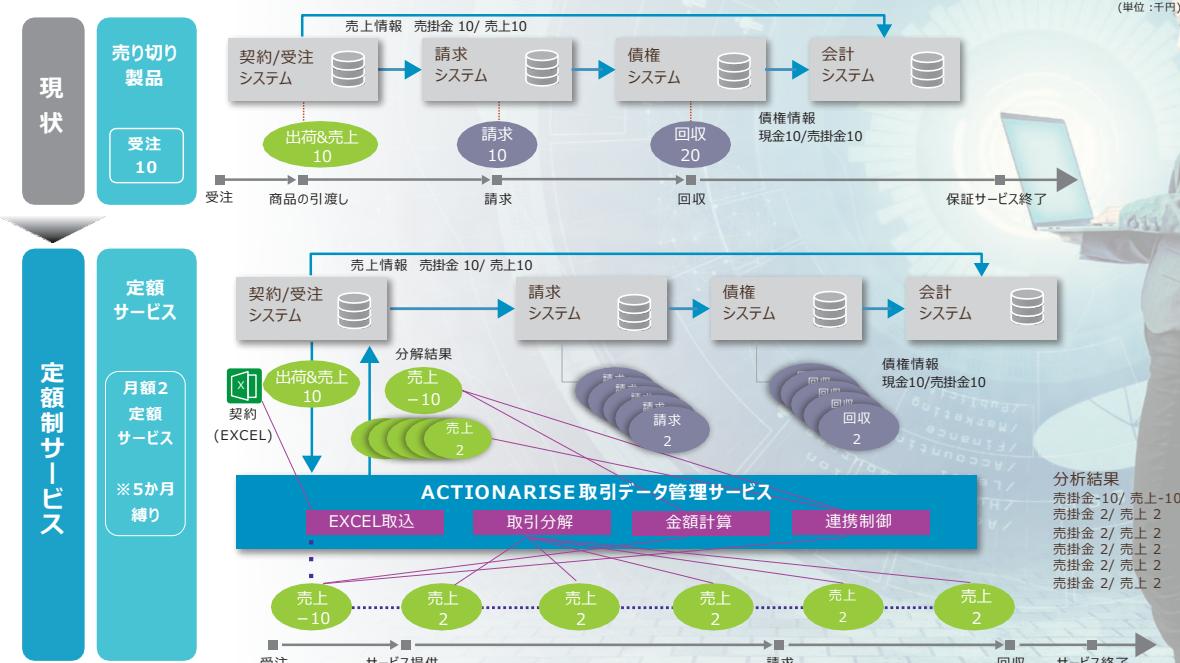
サブスクモデル変革への対応

ACTIONARISE 取引データ管理サービス

サブスクリプションモデルなど、ビジネスモデルの変革は影響範囲の大きさに懸念し容易に踏み切れないケースがあります。ACTIONARISE 取引データ管理サービスは、業務変更要件を吸収しこれまでの商慣習にとらわれない、新しいビジネスモデル対しても既存システムを改修することなく柔軟に対応します。

ビジネスモデル変革による業務変更要件を吸収 複雑化する取引ニーズにシンプルかつしなやかに対応

業務適用イメージ



経理部門
だけじゃない!

ACTIONARISE 取引データ管理サービス 導入によるメリット

経営者・経営企画部門

タイムリーで正確な業績・予実管理を実現すると共に、柔軟なビジネスモデル転換、積極的でスピーディーな事業の多角化を実現。

財務経理部門

煩雑な会計業務から解放されるほか、管理会計・分析業務の効率化、手作業の排除によるコンプライアンスの強化、監査対応の負荷軽減に寄与。

経営者・経営企画部門

サブスクリプション型ビジネスなどに対応した収益モデルへの変更もスムーズ。

情報ビジネス部門

複雑な会計処理対応におけるシステム改修の負荷やコスト、時間、リスクを最小化しつつ、バックオフィスシステムの柔軟性と拡張性を確保。

ACTIONARISE 取引データ管理サービスが選ばれる理由

既存システムの改修なしに変革を後押し

IT投資コストの削減

新しいビジネス展開に際して投資コストを最小化できます。

柔軟な仕組みの確立

市場環境の激しい変化にも揺るがない安定した運用環境を維持できます。

ビジネススピードの確保

現行システムを有効活用することができるため、最速で新しいビジネスの立ち上げが可能です。

メンテナンスの極小化

サービスの追加や料率の変更に対して、都度システム改修を行う必要がなくなります。

導入/サービスメニュー

クラウドからオンプレミスまで提供可能なサービス。企業規模に関わらず柔軟にお選びいただけます。

クラウド版

月額利用料 300,000 円~

※QA対応も料金に含みます。(受付件数は月間最大10件を上限とさせて頂きます。)
※Cloud提供で1社1環境あたりトランザクションが50 万件/月程度の場合とします。
※ACTIONARISE自動訳エンジンは含みません。

オンプレミス版

イニシャルライセンス： ご利用条件によりお見積

※ライセンスには年間保守費用が別途かかります。(ライセンス費用の20%)

セットアップサービスメニュー

- ACTIONARISE 取引データ管理サービス 導入支援
- ACTIONARISE 取引データ管理サービス オンサイト追加支援(スポット)
- ACTIONARISE 取引データ管理サービス オンサイト追加支援(年間)
- ACTIONARISE 取引データ管理サービス I/F連携個別開発

- 以下のメニューについては、別途営業にてご相談させて頂きます。
- ACTIONARISE 取引データ管理サービス 適用アセスメント
 - ACTIONARISE 取引データ管理サービス セットアップ代行サービス
 - ACTIONARISE 取引データ管理サービス 運用代行サービス
- ※セットアップサービス費用は別途お見積となります。

オラクルクラウドテクノロジー

Generation 2クラウド・インフラストラクチャ

DATABASE BARE METAL

Database Cloud Service - Standard Edition

COMPUTE BARE METAL

Block Volumes, VM Standard Compute X7, Object Storage - Storage,
Block Storage

▶ <https://www.oracle.com/jp/cloud/products.html>

ソリューションパートナー



TIS株式会社

“ITで、社会の願い叶えよう。”
<https://www.tis.co.jp/>

ソリューションお問い合わせ

URL https://www.tis.jp/service_solution/actionarise_rm/

“ACTIONARISE 取引データ管理サービス” empowered by “Oracle Cloud” from “TIS株式会社”

本カタログの情報は2020年3月のものです。実際の製品とは内容が異なる場合があります。

OracleとJavaは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびそのほかの国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。本書面は、第三者が提供するコンテンツ、製品およびサービスに関する情報及びアクセスを含みます。Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社は、当該第三者のコンテンツ、製品およびサービスについて一切の責任および保証義務を負わず、その利用によって生じた損失、損害および費用について一切責任を負いません。お客様の責任でご利用ください。